



「「学びの習慣」で学習を楽しむ」

校長 締貫 正人

暑かった夏もようやく過ごしやすくなり、秋の気配が感じられるようになりました。今週末で1学期が終わり、1, 2年生には半年間の学校生活の様子を知らせる「通知表」が配られます。（3年生は進路対応の関係で、12月末に中期通知表が渡されます。）これを単に各教科の成績の数字として見るだけではなく、学校生活の様々な面で自分自身を振り返る資料として、改善や一層の成長につなげていってほしいものです。

さて、1学期の期末考査が終わり、月末には桐ヶ丘祭をひかえ、その10日後にはまたすぐに2学期の中間考査が待っています。このような時期は、気持ちの切り替えや計画的な学習がとても大切な時期ですから、生徒の皆さんには各自で自分なりの取組方を見つけてほしいと思います。その定期考査については、結果が出てうまくいって自信をつけたり、思い通りにいかず自信をなくしたりする人もいるかもしれません。しかし、結果よりはるかに大切なことは、どれだけ努力したかということです。努力の積み重ねが、これから長い人生の宝物になるに違いないと思うからです。今週の全校朝礼で副校長先生から話があったように、努力し結果を求めるにはPDCAサイクル（計画・行動・検証・実践（改善））が重要なポイントです。自分に合った目標を定めてそれに向けて計画を立て行動してみてください。その成果を上げるために学習の結果を検証し工夫（改善）することも必要です。そして何より大切なことは、今、何をするのかを明確にし、決めたら期限を決めて取り組むことです。後悔しないために、やろうと決めた勉強は逆算しながら、いつまでに何をするのかを頭に入れて実行することです。何度も問題を解き、少しづつ制限時間を短くしていくことで身に付くのは、高い集中力です。例えば教科書を毎日欠かさず20分間読むことを繰り返し続けて飛躍的に学力が伸びた生徒もたくさんいます。一口に繰り返しといいますが、実際にやってみると、一回ごとに違ってきて、何か新しいことが起こってくることに気付くでしょう。この繰り返しが「習慣」となり、「わかる喜び・できる楽しさ」を実感していくのです。

このことは3年生に限らず、1・2年生も実践できれば、からの学力向上を期待することができます。とにかく「まずはやってみる！」ことです。

10月の主な行事予定

6日(月)	全校朝礼・安全指導	21日(火)	合唱コンクールリハーサル
8日(水)	⑤カット 午前授業	22日(水)	桐ヶ丘祭予行練習
10日(金)	1学期終業式	25日(土)	第20回桐ヶ丘祭
14日(火)	2学期始業式 専門・中央委員会	27日(月)	桐ヶ丘祭振替休業日
17日(金)	第2回進路説明会・2年上級学校訪問	28日(火)	区連合音楽会 3年三者面談(始)
20日(月)	生徒会朝礼・避難訓練	31日(金)	区連合学芸会

※10月18日(土)に、桐ヶ丘郷小学校を会場として行われます「オータムフェスティバル」に、吹奏楽部が出演します。また、有志の生徒たちがボランティアとして運営の手伝いをします。

※10月19日(日)は、袋小学校を会場として「ファミリー・スポーツの集い」が、本校校庭を会場として「ふれあい運動会」が行われ、いくつかの部活動から生徒たちがボランティアとして運営及び競技に参加します。

北区中学校連合体育大会 9月26日(金)

足立区舍人公園陸上競技場において、令和7年度第61回北区中学校連合体育大会が行われました。北区内の公立、私立中学校が一堂に会した大会に、本校からも代表生徒が参加しました。当日は、天気にも恵まれ、代表生徒たちは、これまで練習してきた成果を発揮していました。今年度多くの代表生徒が入賞しましたので、紹介します。



種目	順位	氏名
3年女子砲丸投	2位	赤池 葉奈
	8位	古瀬 逢子
共通女子 200m	4位	頓所 侑來
	6位	仲 美紗希
2年男子 110mH	5位	川崎 鳩太
3年女子走高跳	5位	加藤 愛乃
3年女子走幅跳	6位	苅込 瑠璃
3年女子 100m	7位	松村 彩姫
3年男子走幅跳	8位	石川 遼
2年女子 4×100mR	2位	
1年女子 4×100mR	4位	

種目	順位	氏名
3年女子 800m	3位	カルキ アシマ クマリ
共通男子 400m	3位	伊藤 和希
1・2年女子 800m	4位	井上 彩葉
1・2年女子走高跳	5位	関谷 舞優
2年女子 100m	5位	城田 瑠子
	7位	桑原 優衣南
3年男子走高跳	6位	高木 瑠一
共通男子 200m	8位	谷本 賢飛
2年男子 4×100mR	4位	
共通女子 4×100mR	7位	
女子総合	4位	

学校ファミリーを基盤とした小中一貫教育と特色ある取組

9月17日(水)の午後、桐ヶ丘郷小学校にて、今年度2回目の学校ファミリー(桐中サブファミリー:桐ヶ丘中・桐ヶ丘郷小・袋小・八幡小・赤羽台西小の5校)を実施しました。北区では、小・中学校の教員が、義務教育9年間を通して一貫した計画的・系統的・継続的な学習指導及び生活指導を行う小中一貫教育を実施し、年に3回程度、授業交流や合同の教員研究の実施など、様々な連携・交流活動を実施しています。今回は、桐ヶ丘郷小に先生方が集まり、学力向上、英語・外国語、体力向上、健全育成(道徳)、特別支援の5つの分野に分かれて、研究を進めています。今回も、小学校で実施した授業を通じて、ファミリー小・中の先生方が活発に話し合い、研究する姿が見られました。



生徒会役員選挙

9月30日(火)、生徒会立会演説会が行われ、どの立候補者からも桐中をよりよくしていこうとする強い思いが伝わってきました。その後に行われた投票は、北区選挙管理委員会から実際の選挙で使われている投票箱をお借りして行いました。選挙管理委員会も立派にその役目を果たしていました。これを機に生徒会活動の中心が3年生から2年生に引き継がれます。引き渡していくこうとする3年生も、中心を担っていこうとする2年生も、それを支えていこうとする1年生も、とても立派な態度でした。

